

## SP ( 模擬患者 ) 研修 「 初級編 」

～ 服薬ケアコミュニケーションのスキルを SP 演習で学ぶ ～

### なぜ“コミュニケーション”の勉強が必要なのか？

一般的には、「コミュニケーションは経験を積みばうまく取れるようになる」と考えられているようです。「もう少し時間があれば、もっとコミュニケーションがとれるのだが、他の患者さんの待ち時間が増えてしまうので一人一人に時間をかける余裕がない」つまり、より質の高いケアが提供できるだけの十分な時間がとれない、との悩みも多く伺います。

しかし、実は「一般的なコミュニケーション」と「医療のプロとしてのコミュニケーション」とは違うものです。限られた時間の中で必要な情報を引き出し、それを踏まえた的確で確実に効果の現れるケアを行うためには“「医療のプロ」としてのコミュニケーションスキル”を身につける必要があります。そして、その習得の場は SP 研修が最適です。

今回の「初級編」では、毎日の患者さんとの対応時に、患者さんのどのような点に注意をしていけば、ケアのポイントを見出せるのかを、コミュニケーションに関する理論の講義とともに、実際に SP さんと対応することでその体験をしていただきます。

----- \* ----- \* -----

### 《 服薬ケア研究会第 19 回例会開催要項 》

日本薬剤師研修センター認定 3 単位

日時：平成 16 年 12 月 12 日（日） 10：00～16：00

場所：東京都立産業貿易センター浜松町館（東京都港区海岸 1-7-8 TEL：03-3434-4241）

アクセス：JR 浜松町駅から徒歩 5 分 / ゆりかもめ竹芝駅から徒歩 2 分 / 都営地下鉄大門駅から徒歩 7 分

内容：[午前] 講義：服薬ケアコミュニケーションについて

[午後] 実習：SP による対応演習とその解説 **定員 30 名限定**(定員になり次第締め切ります)

講師：服薬ケア研究会 会頭 岡村 祐聡（おかむら まさとし）先生

参加費：会員 7,000 円 非会員 12,000 円 同時入会 14,000 円 学生 3,000 円

岡村会頭による個別解説ビデオをご希望の方、別料金にて承ります

問合せ先：服薬ケア研究会事務局

〒305-0023 茨城県つくば市上ノ室 579-1 IS ビル 2 階 A 号 FAX 029-857-9038

ホームページ：<http://www.fukuyaku.net/> E-MAIL：[info@fukuyaku.net](mailto:info@fukuyaku.net)

----- \* ----- \* ----- \* -----

**< 第 19 回例会 ( 12/12 SP ) に申し込みます > FAX：029-857-9038** ( 同内容のメールでも承ります )

( ふりがな )

氏名： \_\_\_\_\_ 電子メール： \_\_\_\_\_

( 自宅・勤務先 )

住所：〒 \_\_\_\_\_

( 自宅・勤務先 )

( 自宅・勤務先 )

電話： \_\_\_\_\_ FAX： \_\_\_\_\_

( 学生は学校名 )

勤務先： \_\_\_\_\_ 職種： \_\_\_\_\_ 会員： はい・いいえ

同時入会を希望しますか？ はい・いいえ

申込みいただいた方には、折り返し E-MAIL または FAX にて参加費の振込先や当日の参加案内などをお送り致します。必ずご記入ください。